
Memories Off ifストーリー

毬藻

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Memories Off -ifストーリー

【NZコード】

NZ8902Y

【作者名】

毬藻

【あらすじ】

俺、川原

煌は高校二年の夏を過ごしていた。

しかし、両親の都合により海外転勤になつた。

だが、俺は海外なんて行きたくないために反発した。

すると、「叔母の家に行けばいいわ」との話があり、俺は二年の一

学期に叔母の家に住むことになった。

そして、ここから生活が始まることになった。

(前書き)

いんにちは&始めましての方ははじめましてになります。
拙い文の迷惑といいます。

今回は、初々しい（？）時の自分の作品を書きたくてこれを書きました。

とは言つても、これは『サイト』用に書いたブログになるんで
すけどね。

1999年のPSゲーム『Memories Off』のシリーズ
(私は1~4までしかしてませんけど) を題材にします。
良かつたら読んであげてください。

ストーリ物ですが今回掲載はプロローグのみとなります。反応が
あつたら掲載になると思いますよ？

俺は、もう直ぐ終る夏休みの宿題を手をつけている時。

「「ウ、ちょっと良いかしら？」

下から母さんの声が聞こえ、一階の自分の部屋から一階に降りてリビングの方に行つた。

そこには、ソファーに座つてる父親の姿があつた。

今の時刻は夕方4時、帰つてくるとしてはまだ早い時間帯。

「どうどう、リストラにあつたのか？」

「そんな訳があるか。お前に話が合つたんだ」

「…話したい事？」

俺は、正面のソファーに座り、母さんがリビングに戻つてきて父さんの隣に座つた。

「んで、話つて一体何なの？」

そう聞くと、二人は顔を見合させてそして。

「九月から海外に転勤になつた！！　どうだ凄いだろつ」

そう言つてから高笑いしていた。

「しかもパリよ…！」

母さんも同じく高笑いしていた。

「…………はあ！？」

えつと、ちょっと待ってくれ。

上手く話の内容が飲み込めていなかつた。

「つまり、9月から海外の転勤になるから転校するつて事か？」「ああ、その通りだ！！」

そう答えた後、再度大笑いしていた。

えつと、これつてアレと思つていいのかな？

「何か怒るのが馬鹿馬鹿しくなつた

とりあえず近所迷惑なので。

「俺はここから放れたくないつて言つたら？」「

とりあえず、海外は英語を覚えるのは嫌なんだけど。

「そう言つても、ここを売り払うからな

えらい話が早いな。

「そう言つても、俺は日本から離れたくない……」

その言葉に、一人は笑うのを止めた。
そして、考え始めた。

「ふむ…………ここが無理なら

ポンと母さんが手を叩いた。

「絆叔母さんの所居に行けば良いわ」

絆叔母さん、確かに初音島に住んでいたけど引っ越し越したって行つてたし。
つて……

「凄い話を纏まるのが早いんだけど、もしかしてこうなるのが分かつていて、計算していたな」

そう言ひつと、一人が固まつた。
はあ、確定ですか。

「叔母さんが大丈夫ならそつちに行くけど」「大丈夫よ。絆ちゃんも喜んでいたから」

だから、手回しは早すぎです!!

「けど、転校するつて事だからあそこつて高校二つあったよね?」「ええ、澄空学園と浜咲学園が何駅か挟んであるわね」

確か澄空が詰襟で浜咲がブレザータイプじゃなかつたか?

「転校手続きがあるからな」

そして、俺は迷わず。

「澄空で……」

そして、その回答が今後の生活を大きく変化するものだとは俺おろか誰もが予想できないものだった。

(後書き)

まあ、拙い文です（笑）

この作品は、私が初めて買った本体で自分で買ったゲームですね。
懐かしくもあり、色々お世話になりました。

また機会がありましたら今度は掲載になつてゐかもしませんね。
ではでは、機会がありましたら

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8902y/>

Memories Off ifストーリー

2011年11月26日20時49分発行